

第2883回例会 逗子ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

2022-2023 No.6

2022年8月18日



会 長：徳永 淳二
会長以外：横山 健
副会長：松井 一郎
幹 事：矢部 房男
S A A：三宅 譲
会 計：大野 宏一
直前会長：服部城太郎
会報委員長：稲垣 正

例会日：第1・第3木曜日 18:30 第2・第4木曜日 12:30
第5木曜日 18:00

例会場：「カンティナ」 逗子市新宿 1-3-35 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL & FAX：046-873-0226

E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website：<http://www.zushi-rc.com/>

第2883回 例会プログラム

於：逗子海岸 海の家 happy Go Lucky

- 18:00 開会宣言 三宅 S.A.A
点 鐘 徳永淳二会長
ロータリーソング斉唱
会長の時間：徳永淳二会長
幹事報告：来信・告示事項
委員会報告：
出席報告： ニコニコ BOX 発表：
18:10 閉会宣言 三宅 S.A.A
点 鐘 徳永淳二会長
18:11 納涼懇親会開始（BBQ 大会）
19:50 懇親会終了

徳永会長の時間

【えのすいセミナー2 報告】



開催日：2022年7月30日

場所：逗子文化プラザなぎさホール

時間：18:30～19:45

来場者：350人

動画再生回数：157回 アクセス：569

昨年に引き続き、コロナ禍での開催、更に過密日程の中、開催準備運営へのご協力有難うございました。全会員が様々な立場でサポートして下さったお陰で、無事に開催することができました。コロナ感染拡大の真っ只中であることから、申し込みは5日間で早めに締め切り、人数制限を行う事にしました。それを補うべく、デジタル化推進委員会大野委員長のご協力により、より多くの子供に届けるために動画配信を行いました。アクセスは569回、動画再生数は157回と成果を出しております。子供たちの環境問題への関心は深く、参加者より今後の事業の発展を望まれております。

【8/6 京都紫野 RC へ訪問】

60周年記念式典参加のお礼と表敬訪問を兼ねて、京都紫野 RC の納涼会に参加してきました。場所は貴船川床「ひろ文」。川床はご存知の方も多いと思いますが、川の流れの上に床を作り畳を敷き会場を作ります。小さな滝がすぐそばにあり、マイナスイオンに包まれて、この時期、京都の町中より約10度涼しく感じ、上着を必要とするくらいの清涼感でした。そんな中、京都紫野 RC さんのおもてなしは暖かく、素晴らしい経験をさせて頂いたことに、心から感謝します。今後とも、良い関係を築き、相互の発展に貢献したいと思います。

貴船川床「ひろ文」にて



予 定

8月25日(木)	12:30 イニシエーションスピーチ 木村義幸会員
9月1日(木)	18:30 卓話：辻彰彦 地区クラブ管理 運営委員長(大和中 RC) 能勢健一同上委 員会クラブ支援副委員長(厚木中)
9月8日(木)	12:30 卓話：歌代光男氏 「ライフセービングについて」 (NPO 逗子ライフセービングクラブ)
9月15日(木)	18:30 新世代からの報告 (BS 逗子 第1回・GS 第39回・逗子葉山 JC)
9月22日(木)	12:30 卓話：安藤千里氏 (株)ボン ド、IT デザイナー「新 OS(オペレー ティングシステム)と HP(ホームページ)」
9月28日(木)	18:00 フォーラム(デジタル化推進)

2882回 例会記録 2022年8月4日

<出席報告> 出席数：21名 51.2%

- ・8月ロータリーレート 1\$=¥133
- ・青少年交換「2023年夏出発」募集 締切 10/20
- ・8/21 米山奨学セミナー & 世話クラブカウンセラー研修会

『逗子葉山の海洋環境と藻場の保全によるブルーカーボンへの期待』

山木克則氏（鹿島技術研究所葉山水域環境実験場）



100年以上前、現在葉山マリーナがある場所に味の素のアミノ酸製造工場が存在した。海岸に存在する豊かな藻場にグルタミン酸が含まれることが理由。その藻場が絶滅の危機に瀕している。

1960年代には海岸に近い浅瀬にはアマモ場が多く見られたが現在は殆ど消滅。幼魚たちが大人になるまで外敵から身を隠して過ごす場として、またいかが卵を産み付ける場として、アマモは海の生命をはぐくむ「海のゆりかご」的な役割を果たしてきた。

なぜ藻場は消失したのか？昔は山から適度な栄養分が供給されていたが、人間の生活排水による栄養分の増大が原因でプランクトンが増え過ぎて水質が悪化し、アマモが必要とする光が水中まで届かず成長出来なくなったとする説が有力であった。しかし海の汚れは下水道の整備により以前と比べて改善されてきている。

「地球温暖化による浅場の海水温度の上昇、大型台風によるアマモの流出、ツツナミガイなどの食害生物の存在。人間生活や社会環境の変化により、生態系のバランスが崩れ自然の持つ回復力が低下し、アマモの繁殖生態に悪影響を及ぼしている可能性が高い」。そう考えるのは葉山アマモ協議会の中心メンバーとしてアマモ再生に取り組む山木氏。2001年にアマモ研究を始めてから、葉山の海に潜り調査研究を続けている。

葉山漁協に属する漁師さんにアマモの種の採取に参加を促したり、地元の一色小学校では総合学習の一環として生徒に再生体験をしてもらったり、地域のダイバーにも研修を行ったりと地域ぐるみでアマモの再生を推進している。

アマモ種苗の育成が技術的にも確立されてきており、葉山の取り組みに関心を持つ漁協も増えてきている。種を取って増やした苗を元の場所へ戻すという環境に優しい配慮が実を結び、葉山沿岸の灰色の海底が再び草原の緑色に染めること、葉山・逗子の海をブルーカーボン（海洋生態系に隔離・貯留される炭素）の海にすることが山木氏の夢。 【担当：木村義幸】



《8月理事会報告》

- 8/6(土)京都紫野 RC 訪問 逗子より 14 名納涼家族例会に参加予定
- 8/18(木)納涼例会：徳永会長より、コロナ感染の状況により、1 週間前に開催の最終決定をする。
- 9/15(木)新世代からの報告：BS、GS、JC に各 3 万円を助成する。
- 9/15(木)第 2 グループ会長幹事会は逗子が担当。例会に参加後 2F カンティーナにて開催。
- 9/29(木)デジタル化推進フォーラム：18:00～15 分間例会、～19:00 迄フォーラム。～食事・懇親会
- 10/2 開催ビーチバレーボール大会：社会奉仕委員会は担当しない。青少年奉仕委員会に依頼する予定。
- 第一例会の飲酒について検討・継続審議

〈報告〉：8 月 R レートは 1 \$ = ¥133 7/30 えのすいセミナー2 概要報告 一般社団法人)すこやかさゆたかさの未来研究所への寄付の件

ニコニコBOX 本日合計

¥29,000

累計 ¥162,010

徳永君：えのすいセミナー動画配信の告知をお願いします。

矢部君：山木克則様、卓話をお願いします。

岡本会員：久しぶりのカンティーナです。

松井会員：誕生祝い、葉山牛カレー夫婦でおいしく頂きました。桐田さん、ありがとう！！

桐田君：不安定な雨で、心が辛いです。

大野君：山木様、本日、宜しくをお願いします。

稲垣君：山木 克則様、卓話宜しくをお願いします。

清水君：えのすいセミナーお疲れ様でした。

森澤君：ひどい雨です。山木様、卓話よろしくをお願いします。

山口君：無事にフィリピンから帰れました。

木村君：暑さに負けず、頑張りましょう！

鈴木弘毅君：もうすぐ夏休み！！楽しみです！！

三宅君：山木さん、卓話宜しくをお願いします。今日も楽しく

古畑君：久しぶりの雨ですね。涼しくなりました。

ちょっとほっとします。

8月の誕生・結婚記念日のお祝い

本人：橘 武、徳永淳二、羽隅弘治、手島万里

パートナー：徳永理恵（淳二）

結婚：結婚：森澤義一・優子

（敬称略）

